

令和3年度 SSH 成果発表会(2学年)が開催されました！

今年度の課題研究の成果を発表する「令和3年度SSH成果発表会(2学年)」を2月15日(火)に開催しました。今年度は世情を鑑み、校内限定(生徒のみ)での開催となりました。なお、代表班の発表について動画撮影したものを外部講師の方にも視聴していただき、その後、指導・助言をいただきました。

○発表形式

当初は1月29日(土)に保護者や他校教員、外部講師を招いて体育館でポスター発表を行う予定でしたが、世情を鑑み、今年度は各教室にて校内限定(生徒のみ)の発表を行いました。事前にゼミ担当によって選出された代表班はポスター発表の様子を録画し、視聴していただいた外部講師からの指導・助言に加えて、優秀賞の選出を行いました。その他の班はポスターの内容をプロジェクターで投影して発表を行いました。

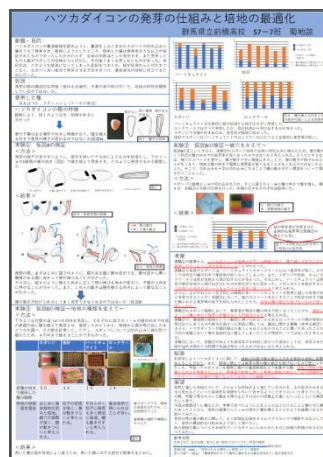
○発表テーマの一例

- [最優秀] パスカルの三角形の拡張と
フィボナッチ数列の周期性について
- [優秀①] 紙の飛びにくい下敷き
- [優秀②] ハツカダイコンの発芽の仕組みと
培地の最適化
- [優秀③] 中心商店街の再興を目指して
～Make Maebashi great again!!～
- [優秀④] 高校生と地方創生の関わりを調べる



最優秀班の発表の様子

○ポスターの一例



[優秀②]のポスター



[優秀③]のポスター

○生徒の感想

「質問されることで、新たに気付いたことが多くありました。また、他の班も研究内容が面白いものばかりで聞いてて楽しく、とても充実した時間でした。」(S君)

「言いたいことは理解していても、それを言葉にすることは難しいなと改めて思いました。良い研究をしていてもそれをうまく伝えられず後悔が残ったので、今後このような機会があったらうまくまとめてわかりやすく伝えられるようになりたいです。」(U君)

○今後について

SSH成果発表会の準備と同時進行で、自分たちの課題研究の成果をまとめ、研究論文の作成も行いました。3学年では自分で作成した研究論文の英訳を行うなど、今後の研究に必要となるであろうスキルの育成を行っていきます。